

※ には、あてはまる数や記号を書き入れ、考え方の には、その答えが出た理由を、式や表や図などで表しなさい。

1 次の計算をしなさい。

(1) $28 \div 7 + 4 \times 2 =$

(2) $77 \div$ $= 5$ あまり 2

(3) $\left(2\frac{2}{5} - 1.2\right) \times 5 + 2 =$

(4) $3.14 \times 7.5 + 3.14 \times 2.5 =$

(5) $2\frac{4}{5} \times \left(0.5 - \right.$ $\left.) = 1\right.$

2 次の にあてはまる数や記号を書き入れなさい。

(1) 48 と 54 の公約数をすべて求めると、 です。

(2) 分速 1 km の速さは、時速 4 km の速さの 倍です。

(3) A さん、B さん、C さん 3 人の体重の平均は 40.2 kg で、この 3 人に D さんを加えた 4 人の体重の平均は 41 kg です。

このとき、D さんの体重は、 kg です。

(4) 全体の面積が 1000 m^2 の公園があります。全体の $\frac{3}{5}$ が広場で、広場の $\frac{1}{12}$ が花だんになっています。

花だんの面積は、 m^2 です。

(5) 午後 4 時 38 分のときに、時計の長針と短針の作る角のうち、小さいほうの角度は、° です。

(6) クッキーを子どもたちに分けます。1 人に 6 枚ずつ分けると 9 枚余り、1 人に 7 枚ずつ分けると 3 枚足りなくなります。

このとき、子どもの人数は、 人で、クッキーの枚数は、 枚です。

(7) 次のルールにしたがって、【図 1】のマスに「○、△、×、□、◎」の記号を書き入ると、 (あ) に入る記号は、

で、 (い) に入る記号は、 です。

【ルール】

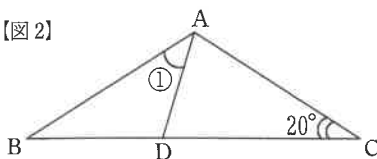
- ・どの縦の列にも、「○、△、×、□、◎」の記号は 1 回ずつ入る。
- ・どの横の列にも、「○、△、×、□、◎」の記号は 1 回ずつ入る。
- ・太い線でかこまれたマスの中にも、「○、△、×、□、◎」の記号は 1 回ずつ入る。

【図 1】

□			△	
		△		(い)
		(あ)	×	
	◎			
△		□		×

(8) 下の【図 2】で、辺 AB、AC、CD の長さは等しくなっています。このとき、①の角度は、° です。

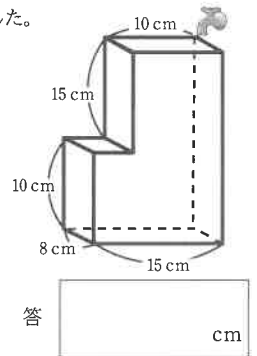
【図 2】



- ③ A, B, C, D, Eは1から5までの異なる整数を表します。次の①～⑤が分かっているときCに当てはまる数は、です。

① Aは奇数 ② $2 \times A = B + C$ ③ A+Bは偶数 ④ $B < C$ ⑤ $2 \times D = E$

- ④ 右のような直方体を組み合わせた形の容器があります。この容器に1分間に0.2 Lずつ10分間水を注ぎました。このとき、水の深さは何 cm になりますか。ただし、容器の厚さは考えないものとします。



考え方

- ⑤ 図1は正方形の折り紙Aよりも、横の辺の長さが4 cm 長い長方形の紙です。

図2は正方形の折り紙Aよりも、横の辺と縦の辺の長さが2 cm ずつ長い正方形の紙です。

図1の長方形と図2の正方形について、太郎さんと花子さんの2人の会話を読んで、次の問いに答えなさい。

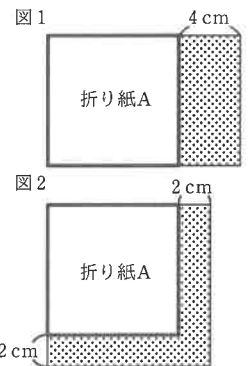
【太郎】図1の長方形と図2の正方形は、どちらの面積が大きいかな。

【花子】図1も図2も折り紙Aの面積に、色のついた部分の面積を加えると面積が求められるね。

【太郎】図1は横の辺が4 cm 長くなって、図2は横の辺も縦の辺も2 cm ずつ長くなっている。

つまり図1も図2も4 cm 長くなっているから面積は同じだね。

ア



- (1) 2人の会話の中で、下線部アはまちがっています。

正しくは、の方が、面積は cm^2 大きい。

- (2) 図1の長方形の面積が 192 cm^2 のとき、折り紙Aの1辺の長さは、 cm です。

- ⑥ 太郎さんは分速80 m、花子さんは分速60 mの速さで、午前8時に駅から学校に向かって歩きはじめます。先生は分速90 mの速さで、同じ時刻に学校から駅に向かって歩きはじめます。太郎さんと先生がすれちがってから1分後に、花子さんと先生がすれちがいました。駅から学校までの道のりは何 m ですか。

考え方

答 m